

令和8年 第1回 定例教育委員会 会議録

日 時	令和8年1月23日(金) 9時00分～9時55分
場 所	阪南市役所 全員協議会室
出席者	<p>〈教育委員会〉</p> <p>教 育 長 中 野 泰 宏 教育長職務代理者 八 田 三 紀 委 員 辻 雅 之 委 員 水 島 浩 子 委 員 柴 崎 一 也</p> <p>〈事務局職員〉</p> <p>生涯学習部長 松 下 芳 伸 生涯学習部理事 中 山 孝 一 生涯学習部副理事 向 井 説 行 副理事兼生涯学習推進室長 木 村 浩 之 教育総務課長 堀 野 純 司 学校給食センター所長 寺 井 浩 之 学校教育課長 石 原 慎 学校教育課長代理 両 口 通 寛 生涯学習推進室長代理兼中央公民館長代理 秋 山 秀 子</p>
事務局	教育総務課長代理 永 井 隆 祐
書記	教育総務課長代理 永 井 隆 祐
傍聴者	なし

会議の要旨

(教育長)

令和8年第1回定例教育委員会を開会する。

本会議は、出席委員が定足数に達しており、有効に成立している。

署名委員に八田委員を指名する。

◆承認事項第1号「令和7年第12回定例教育委員会会議録について」(教育総務課)

(教育長)

承認事項第1号「令和7年第12回定例教育委員会会議録について」であるが、本会議録は、教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、委員会の承認が必要である。

意見、質問等はないか。

(全委員)

意見、質問等なし。

(教育長)

承認事項第1号について、案のとおり承認されたものとする。

◆協議事項第1号「(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会条例を廃止する条例(案)について」(学校教育課)

(教育長)

協議事項第1号「(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会条例を廃止する条例(案)について」学校教育課の説明を求める。

(学校教育課長代理)

(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会の所掌事務を終えたことに伴い、当該条例を廃止したいので、協議をお願いするものである。なお、施行期日は、公布の日である。

詳細は資料のとおりである。

(教育長)

ただいまの説明を受けて、意見、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

協議事項第1号について、案のとおり協議が整ったものとする。

◆議決事項第1号「(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会条例施行規則を廃止する規則(案)について」(学校教育課)

(教育長)

議決事項第1号「(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会条例施行規則を廃止する規則(案)について」学校教育課の説明を求める。

(学校教育課長代理)

(仮称) 阪南市子どもの権利に関する条例検討委員会の所掌事務を終えたことに伴い、当該規則を廃止したいので、教育委員会の議決を求める。なお、施行期日は、公布の日である。

詳細は資料のとおりである。

(教育長)

ただいまの説明を受けて、意見、質問等はないか。

(全委員)

意見、質問等なし。

(教育長)

議決事項第1号について、案のとおり議決されたものとする。

◆報告事項第1号「後援名義使用許可について」(教育総務課)

(教育長)

報告事項第1号「後援名義使用許可について」教育総務課の報告を求める。

(教育総務課長)

令和7年12月1日から12月31日までの間に教育委員会が後援し、名義の使用を許可した1件について、報告する。

内容としては、特定非営利活動法人子どもNPOはらっば主催「太鼓にチャレンジ〜観て!聴いて!みんなでやってみよう!〜」である。令和8年3月1日、阪南市立文化センターにおいて、第1部においては「一般の方」を、第2部においては「年中児から中学生とその保護者の方」を対象に、舞台鑑賞・太鼓体験・和太鼓のワークショップなどのイベントが開催される。

この事業は、阪南市教育委員会の後援等に関する規則第2条各号のいずれにも該当するとは認められないことから、名義の使用を許可したものである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆報告事項第2号「阪南市社会教育施設長寿命化個別計画の改訂について」(生涯学習推進室)

(教育長)

報告事項第2号「阪南市社会教育施設長寿命化個別計画の改訂について」生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

本市の社会教育施設は、文化センターや総合体育館をはじめ、23か所存在する、個々の施設について、令和3年3月、一括して長寿命化個別計画を策定している。その後、大規模改修や長寿命化改修事業の実施が決定し、予算化された施設については、令和6年度からその都度、施設ごとの長寿命化個別計画の改訂を行ってきたところである。本年度においても、令和8年度の当初予算編成の見通しを踏まえ、総合体育館及び桑畑総合グラウンドに係る長寿命化個別計画について、昨年12月に改訂を行った。

総合体育館においては、新たな事業として、LED取替工事とその設計委託料を追加している。また、桑畑総合グラウンドにおいては、テニスコートの人工芝改修とその設計委託料を追加している。近年のテニスコートの稼働状況を踏まえ、令和12年度を目途に、市立テニスコートの桑畑テニスコートへの集約化・機能強化を図り、国の公共施設等適正管理推進事業債のうち集約化・複合化事業の充当を予定している。

詳細は資料のとおりである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(柴崎委員)

市立テニスコートについては、桑畑テニスコートへ集約を進めるということであるが、それぞれのテニスコートの稼働状況は、どのような状況か？

(生涯学習推進室長)

令和6年度の市立テニスコートの稼働実績は、休日使用枠936枠に対し、稼働率は24.4%、平日使用枠1,940枠に対し、稼働率は3.1%となっている。全体としては、使用枠2,876枠に対し、10%程度の稼働率となっている。また、桑畑テニスコートの稼働実績は、休日平日をあわせて、47.3%の稼働率となっている。

(柴崎委員)

桑畑テニスコートに集約することによって、稼働率の上昇を見込むとともに、国の事業債の要件を充たした上で取組を進めていくという理解でよいか。

(生涯学習推進室長)

おっしゃるとおりである。阪南市行財政構造改革プラン改訂版の重点取組方針においても、社会教育施設の集約化や複合化の方針が打ち出されており、国も同じ方針を持っている。ただし、テニスコートについては、稼働率が低くなっていると言いつつも、現在、利用されている方がいる。令和12年度目途としている桑畑テニスコートへの集約化まで、まだ時間がある中で、中学校のテニスコートを開放するといった制度について、検討・制度化していきたい。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(辻委員)

社会教育施設の利用は、市民がメインとなるが、市外の方も利用する。施設を改修する際は、ただ単に壊れたところを修繕するというのではなく、施設の特徴や魅力を打ち出して、利用したいと思える施設にしてもらいたい。集約したことによってアクセスは少し悪くなったとしても、特色があれば、利用していただけたらと思う。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆その他案件①「教育委員会関連行事について」(各担当課)

(教育長)

教育委員会に係る行事等について、その内容と主たる担当課を示している。各課の報告を求める。

※詳細は資料のとおり

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆その他案件②「教育委員会関連行事等の報告について」(各担当課)

(教育長)

その他案件②「教育委員会関連行事等の報告について」について、各課の報告を求める。

まず、初めに、教育委員にも出席いただき、幼稚園修了式と小中学校卒業式の日程について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長)

今年度は、幼稚園修了式が令和8年3月19日、小学校卒業式が令和8年3月18日、中学校卒業式が令和3月13日となっている。各委員の割当については、今後、調整させていただく。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、12月21日に実施された「みんなで歌おう♪第九コンサート」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和7年12月21日、サラダホール大ホールにおいて、「みんなで歌おう♪第九コンサート」が開催された。当日は、市民公募による合唱団が計14回の練習を重ね、本番に臨んだ。コンサートの前半部分は、「アーティストステージ」と銘打ち、阪南市を中心に活躍するアーティスト、管楽器中心の演奏グループ「音彩」、阪南市立桃の木台小学校合唱団、二胡教室たまやの3団体の演奏や合唱が披露された。後半部分は、釜田仁さんの指揮のもと、ソプラノ・アルト・テノール・バリトンのソリスト、そして、ピアノ演奏に宮原雄大さんが共演し、約100名の合唱団とともにベートーヴェンの交響曲第九番第4楽章「歓喜の歌」を歌い上げた。昨年より観客数が大幅に増加し、大ホールはほぼ満席の約600名の観客が惜しめない拍手を送り、素晴らしいコンサートとなった。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、12月25日に実施された「ALTの先生によるえいごのおはなし会」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長)

令和7年12月25日、阪南市立図書館において、「ALTの先生によるえいごのおはなし会」を開催した。おはなし会には、地域の子どもが16名、ALTが5名参加した。はじめに、会場のみみんなで「キラキラ星」を英語で歌った。その後、ALTそれぞれが、ジェスチャーや簡単な日本語解説を交えながら、英語の絵本の読み聞かせを行った。最後に、「We wish you a Merry Christmas」を英語で歌った。会場にいた子どもも保護者の方々も興味をもって参加していた。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、12月26日に実施された「第1回図書館を使った調べる学習コンクール表彰式」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和7年12月26日、サラダホール小ホールにおいて、「第1回図書館を使

った調べる学習コンクール表彰式」が開催された。当日は、7名の受賞者及びその家族など約30名の方々が出席した。冒頭、市長から表彰式の開催に当たっての挨拶がなされた後、最優秀賞として市長賞・教育長賞の発表があり、市長賞は小学校低学年の部から『「海」しってみませんか?』が、また、教育長賞は大人の部から『阪南れきし絵本』が選ばれた。それぞれの受賞者に対し、市長・教育長から賞状及び副賞が手渡された。その後、優秀賞の3作、努力賞の2作が表彰され、最後に教育長から全体について、講評をいただいた。表彰式終了後は、広報はんなん用に市長・教育長を真ん中に和やかなムードで、集合写真の撮影を行った。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月7日から14日まで実施された「明るい選挙 ポスター展」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長)

小学校を中心に選挙啓発に関するポスター作成に取り組んでいる。各学校から出品された作品を令和8年1月7日から14日までの期間、市役所1階にて展示した。引き続き、選挙に関する学習に取り組むとともに、次年度もポスター作成に取り組んでいきたい。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月10日に開催された「第34回 皿田能」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和8年1月10日、サラダホール大ホールにおいて、「第34回皿田能」が開催され、約300名の方が来場された。本市が実施したガバメントクラウドファンディングにより、能舞台の屋根の修理ができ、この日がお披露目となった。初めに番外発表会として「大阪能楽大連吟@はんなん」が行われた。その後、狂言の「寝音曲」が上演され、休憩を挟んで能の「楊貴妃」が上演された。また、今回、初の試みとして一般社団法人衆我財団の提供により、スマホアプリによる「スマホde解説」を実施し、無料で能の解説を聴いていただいた。皿田能の終了後は、「皿田能能楽こども教室」の発表会も行われた。参加した子どもたち12名が4名ずつ能楽の囃子方である「大鼓」を披露し、8名が「高砂」、4名が「草子洗小町」を発表した。「高砂」では、能楽大連吟の出演者が再度舞台に

上がり、子どもたちと共演した。前田和子先生、辻雅之先生による指導のもと、11月から8回に渡って稽古を重ねてきた成果が大いに発揮され、多くの観客を前に堂々とした音色であった。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(辻委員)

今年度は、新しい企画が目白押しの皿田能となった。次年度以降も引き続き実施できるよう努めていきたい。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月11日に実施された「はたちの集い」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和8年1月11日午後2時30分から、サラダホール大ホールにおいて「令和8年はたちの集い」を開催した。当日は、対象者が406名、保護者が116名、来賓者が16名、主催者側が6名と、あわせて544名の参加があり、式典は大いに盛り上がった。新成人433名のうち、406名が出席したことから、出席率が93.8%と、非常に出席率が高かった。

(柴崎委員)

私も出席させていただいた。新成人の話を聞く姿勢がとても良いと感じた。

(水島委員)

とても出席率が高くてよかった。3連休の中日での開催で、今は市外に住んでいる新成人も出席しやすいのではないかと。将来的に阪南市に帰ってきたいと思えるきっかけになればいい。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月17日に開催された「阪南市総合防災訓練」について、生涯学習部長の報告を求める。

(生涯学習部長)

令和8年1月17日、阪南市総合防災訓練が開催された。当日は、午前9時に地震を知らせる防災無線を、午前9時2分には同じく津波警報を市内一斉に流した。その後、市長がトップの災害対策本部を設置し、消防団の幹部、婦人会代表などが、防災コミュニティーセンターに参集するとともに、市民の皆さんが、避

難所になっている小中学校などに避難するという訓練を行った。また、避難所となっている上荘小学校においては、消防による救助訓練、また、ドクターヘリの着陸、自衛隊による炊き出し訓練などを実施した。鳥取東中学校では、本市では初めてとなるペットを受け入れる訓練を実施し、犬が4匹、猫が1匹、避難者と一緒に避難を行ったところである。市民の方の参加者数は、昨年度約900名であったところ、今年度は天気も良かったこともあり、約1,600人と、多くの方に参加いただいたところである。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(教育長職務代理人)

ペットの受入であるが、避難者の中には動物が苦手な方もいると思うが、どのような棲み分けを行っているのか。

(教育長)

避難者の生活スペースとペットのスペースは、分けることとしている。学校敷地内の屋根のある屋外にペットのスペースを作ることとしている。飼い主がペットと一緒にいる場合は、車中泊が基本となる。ゲージについても、基本的には飼い主が用意するというスタンスである。

(教育長)

他に、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月17日に実施された「わくわく教室全体交流会」について、生涯学習推進室の報告を求める。

(生涯学習推進室長)

令和8年1月17日午前9時から、地域交流館であい広場及び尾崎公民館において、わくわく教室全体交流会を開催した。尾崎、下荘、東鳥取及び桃の木台の4教室から、児童30名、ご家族16名、指導者等22名、全体で68名の参加があった。当日は、阪神・淡路大震災から31年目の日ということで、「カレーを作って学ぼうさい!」をテーマに、女性消防団による紙芝居、クイズの後、火起こしや薪割り体験、飯ごう炊飯、カレー調理などを行い、参加者の方たちが楽しみながら、防災について学んでいる様子が伺えた。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次に、1月23日から始まっている「第40回 保・幼・小・中連合美術展」について、学校教育課の報告を求める。

(学校教育課長)

本日、令和8年1月23日から1月27日まで、阪南市立文化センターの2階展示室において、保・幼・小・中連合美術展を開催する。本年度は、保育所、幼稚園、小学校、中学校から152作品が出品されている。子どもたちが、生活や学習の中で得た体験や知識をもとに、豊かな感性や創造力を働かせて創作した作品となっている。

(教育長)

ただいまの報告を受けて、質問等はないか。

(全委員)

質問等なし。

◆その他（教育長）

(教育長)

続いて、委員から何かないか。

(教育長職務代理者)

学校で生徒が暴行を受けている動画がSNSで拡散される事案が相次いでいることを受けて、文部科学省が1月14日に、全国の都道府県・政令市の教育長を対象に緊急オンライン会議を開催したという報道があったが、具体的にどのような確認要請がきているのか。

(学校教育課長)

「いじめや暴力行為などの動画が投稿・拡散されていることにより、安全・安心であるべき学校における重大な暴力行為・いじめの発生や、児童生徒が受けている被害を、学校や教育委員会が十分に把握できていないといった点に懸念が生じていること」、また、「SNS等におけるエスカレートした投稿・拡散が、誹謗中傷など、新たな人権侵害を生む恐れが広がっていること」から、1月14日に文部科学省より各教育委員会に対する緊急の対応要請が出された。内容としては、「アンケート調査や個人面談などにより、見過ごされている暴力行為やいじめがないかを確認すること」、「児童生徒への指導やスクールカウンセラーとの連携などを通して暴力行為やいじめを許容せず、児童生徒が声をあげられる環境整備を行うこと」、「被害児童生徒の安全確保を最優先に心身のケアを行うこと」、「加害児童生徒に対して再び暴力行為やいじめに及ぶことのないように毅然と対応すること」、「SNSなどへの動画の投稿、拡散が明らかになった場合には、警察等との連携も視野に組織的に対応すること」が示されている。今後、国からの通知を受けた府教委から市教委に対し具体的な内容の通知があるとのことである。その通知内容をもとに、市内小中学校へ指導助言してまいりたい。

(教育長職務代理者)

親に見せられないような裏アカウントを持っている子どももいる。中高生時代の裏アカウントのつながりは、大学生や大人になっても抜けられないという話を

聞くことがある。抜けると言い出すと仲間から何を言われるかわからず、恐れている。大人が思っているより深刻な状況があるのかもしれない。大人は何が出てきても驚かず、把握するということが大切だと思う。

(教育長)

他に何かないか。

(全委員)

質問等なし。

(教育長)

次回の令和8年第2回定例教育委員会は、令和8年2月27日金曜日午後2時から阪南市防災コミュニティセンター6階多目的室で開催したいが、いかがか。

(全員)

異議なし。

(教育長)

令和8年第1回定例教育委員会を閉会する。